

新潟知事選勝利！総選挙も野党共闘

新久喜

10.11月号
発行
日本共産党
久喜市委員会
久喜市南-11-22
TEL22-2365



「だまし討ち」安倍政権は続かない

参議院選挙では戦後初めて市民の後押しによる野党共闘が全国規模で実現し、大健闘といえる成果を上げました。しかし改憲に必要な3分の2議席も与えることになりませんでした。選挙で安倍・自公政権は、憲法改正をはじめ真の争点をひた隠すことで多数の議席を獲得したまさに「だまし討ち」政権です。

和、民主主義、暮らしを壊す暴走政治を各分野で加速しています。1580万人の戦争法廃止署名を無視して、安保法制戦争法で自衛隊が海外派兵、自民党改憲草案を基本にする憲法改憲、多国籍企業の利潤優先、国内産業、雇用を犠牲にするTPPの国会批准、原発再稼働、沖縄米軍基地問題、大企業への公共事業など「アベノミクス不況」が深刻です。格差を拡大する暴

久喜市の政務活動費は

久喜市では月3万円を3ヶ月毎に各会派に交付。支出は①事務局②各会派会計全員相互で③外部会計事務所でチェックしています。領収書は1円から領収書を添付します。領収書は議会事務局で公開しています。視察の場合は報告書が義務付けられています。政務活動費残額は、返金する事になっています。

念願の「エアコン」全校で稼働 しかし予算措置に問題が

6月から念願のエアコンが市内全ての小中学校で稼働し、子ども達から喜んでいいる声が届いています。しかし、安全に稼働させるためには変圧器(トランス)などの追加工事が必要であることが判明し、急遽、市は予算の議決を得ることなく工事を実施して

の件は見過ぎすことのできない問題であるが、エアコン稼働には必要であった。また、市の認識の甘さ、チェック体制に大きな問題があったが悪意ではなかった。責任の所在が明らかになったことを踏まえ、再発防止策として6項目を提案し、補正予算に賛成をしました。



走政治が加速しています。日本共産党は、国会で安倍内閣を追求、政治資金の白紙領収書や公的年金の巨額損失、介護保険の負担増などに、抜本的対案を示し政治の転換を迫りました。安倍政権

打倒をめざし、総選挙でも野党共闘を呼びかけています。新潟県知事選での勝利は大きな弾みになります。野党共闘と共産党の躍進で国民が主人公の政治の実現へ力を合わせましょう。

2015年度 会派別政務活動費 収支報告書 (単位円)

		新政久喜 (15名)	公明党 (5名)	日本共産党 (4名)	市民の政治 (2名)	(田中勝) (1名)
収入	交付合計	5,520,000	1,800,000	1,440,000	720,000	360,000
支出	調査研究費	1,816,865	1,380,949	271,463	0	0
	研修費	529,427	272,169	147,002	110,524	0
	広報費	2,977,385	0	732,446	643,779	475,200
	資料購入費	243,871	153,579	124,913	29,626	0
	支出合計	5,567,548	1,806,697	1,275,824	783,929	475,200
収支差引残額		-47,548	-6,697	164,176	-63,929	-115,200

日本共産党東京都議団は2001年4月、豊洲移転整備基本計画に「生鮮食品を扱う市場を汚染土壌に作ることを自体間違っている」として反対しましたが、自民・公明など他の党は「なんでも反対の共産党」といつて揶揄し、その年の12月、都は豊洲移転計画を強行しました。



いつでもどこでも
住民目線で

間違った判断は 重大な禍根を残す

話は豊洲に限ったことではありません。古くは日本の仕掛けた15年戦争の残酷性や広島、長崎の悲劇。そして、今では戦争法、原発、TPP、どれをとっても日本の将来にとって重大な禍根を残すことでありましょう。アメリカいいなり、財界本位の政治を改め、国民主権の政治を進める日本共産党こそ、日本の将来に責任を持つ確かな政党であることも付け加えておきます。(y)